

---

「国体における赤色の菱形マークについて」

---

レーザーのクラス規則では女子選手であることを示す赤色の菱形マークは、一辺の最小長さが 150mm となっていますが、国体においては一辺が 180mm と決められていますのでご注意ください。

正式には国体実施要項

[http://www.jsaf.or.jp/kokutai/2015/notice\\_20150310.pdf](http://www.jsaf.or.jp/kokutai/2015/notice_20150310.pdf)

の 4(14)項を 参照してください。

尚、少年男子の青色菱形マークを付けたままではレーザー級の公式レースに参加できませんのでご注意ください。(ISAF 広告規定 20.2.6 適用)

---

「計測に関する Q&A」

---

Q1. コクピット後面に貼ってある ISAF 建造プラーク(セール/艇体番号が入ったもの)が貼られていない古い艇体でもレースに使用できるか?

A1. トランサムあるいはバウアイの下にセール/艇体番号が刻印されていますので、それによってビルダーから供給された艇体であることが確認されれば使用できます。

---

Q2. “Authorized International Laser Class Fittings” と印刷された赤や青の小さなステッカーが貼られていない マスト、ブーム、センター、ラダーブレード、ラダーヘッドはレースで使用できるか?

A2. A1 と同様、古い艇の艀装品にはこのステッカーは貼られていません。計測はステッカーなしでも受けられますが、レーザーの正規パーツと認められない場合は使用できません。

---

Q3. トップマストのパイプを使って自作したブームはレースで使用できるか？

A3. トップマストをブームの長さに切る際、“Authorized International Laser Class Fittings”  
と印刷されたステッカーを残すように切ってください。  
それによってビルダーから供給されたパイプを使用しているという証明になります。  
その上で寸法の計測を受け、パスすれば使用できます

---

日本レーザークラス協会  
計測委員長 西野隆文